岐阜信用金庫

地域の金融機関として原点回帰

理事長　住田　裕綱氏

―新年の抱負をお聞かせください。

日銀が導入したマイナス金利政策の影響による厳しい収益環境をどう乗り越えていくかが、大きな課題です。金融機関間の競争も激化する中、地域に根差した金融機関として原点回帰し、岐阜と愛知県の営業区域のお客さまとこれまで以上にしっかりと向き合い、課題解決に向けた提案を進め、地域で存在感を高めていきます。

―注力する取り組みは。

お客さまとお会いする場を増やすため、営業を強化します。そのため、営業分野に職員を重点配分し、特に女性の活用を推進していきます。２０１７年度に女性のファイナンシャルアドバイザーを１４０人体制とし、お客さまの資産形成に関する相談業務を充実させます。今年4月には、愛知県春日井市に春日井市役所前支店をオープンします。約13年ぶりの新規出店で、成長が見込める同市で法人・個人の貸出を増やしていきます。

―地域経済の活性化に向けた取り組みを加速しています。

各自治体や商工会議所と、地方創生の推進や地域産業の振興に関する連携協定を結んでおり、ビジネス商談会の実施やセミナーの開催など、さまざまなビジネスサポートを通じてお客さまのニーズに応えています。2年前には、法人・個人向けのコンサルティング機能を担う成長戦略部を創設し、成長分野の航空機や医療分野などで取引を拡大し、成果が出始めています。

―海外展開の取り組みは。

２０１５年にタイ・バンコクに駐在員事務所を設置し、取引先の現地でのビジネス展開を後押ししています。また、ベトナム投資開発銀行や、インドステイト銀行など五つの海外金融機関と提携しています。10月には東海地区の信金、県内金融機関で初めて国際協力機構（ＪＩＣＡ）と業務連携を締結するなど、海外進出企業の支援を強化しています。

概　要

〒500-8562　岐阜市神田町6丁目11番地
TEL.058-265-1151

設立	1924年3月
会員数	156,618人
出資金	214億円
預金	2兆2,927億円
貸出金	1兆2,932億円
常勤役職員数	1,791人
事業内容	預金業務、貸出業務、商品有価証券売買業務、有価証券投資業務、内国為替業務、外国為替業務、社債受託業務、金融先物取引等の受託等業務、付随業務
店舗数	87店舗（岐阜県内61店舗、愛知県内26店舗）

※2016年9月30日現在

http:/www.gifushin.com/

株式会社岐阜造園

上場を機にさらなる革新目指す

代表取締役社長　小栗　達弘氏

―昨年は名証2部に上場されましたね。

建築工事に従属せざるを得ないマイナーな造園事業を、持続的に発展させる一翼を担いたいとの強い気持ちから、上場を突破口と考えました。造園事業とは、住空間に「美しさや豪華さ、利便性や安心安全性」を提供します。それは知らず知らず人々の「健康増進や自己治癒力を活性化させる空間」でもある。また、「温室効果ガス削減等の地球環境の保全や復元」にもつながる、地球規模の半永久的大事業でもあります。これだけ大きな提供価値を持つ造園業において、業界の認知度、会社の社会的信用度向上が最重要課題だと痛感、上場に挑戦しました。

―事業内容を教えてください。

ランドスケープ事業部は、官公庁や民間から発注される公園、道路、街路、商業施設、リゾートホテル、学校、病院などの造園緑化工事の提案から施工、メンテナンスまで一貫して行っています。ガーデンエクステリア事業部は、カーポートなどの既製品を組み合わせた定型的なものではなく、自然物を織り込んだ緑豊かで個性あふれるエクステリアを提唱し、美しい街並み形成による資産価値の向上をコンセプトに、設計から施工まで行っています。大手住宅メーカーからいただく物件と、「パインズ」ブランドを独自に立ち上げ、東京、東海、大阪、四国の6展示場で一般顧客向け物件を設計、施工しています。

―今後、特に力を注がれる点は。

創業以来90年間受け継がれてきた「匠の技術」のさらなる革新と、職人集団の現場力の拡大。昨春、エクシブ鳥羽別邸の工事のお礼に伊藤リゾートトラスト会長を訪ねた際、「あのような手の込んだ庭園は岐阜造園にしかできない」と褒めていただきました。最大の強みである品質と工期を厳守できる職人型現場力は、今後も大切にしたいと思っています。

概　要

本社	〒500-8268 岐阜市茜部菱野四丁目79番地の1 TEL.058-272-4120
名古屋支店	〒451-0052 名古屋市西区栄生三丁目21番6号 TEL.052-562-4110
創業	1927年（昭和2年）3月
設立	1966年（昭和41年）1月
資本金	2億9,216万円
従業員数	105人（連結）
事業内容	造園緑化工事の設計・施工・メンテナンス
事業所	岐阜・名古屋・大阪・東京
連結子会社	株式会社景匠館

http://www.gifu-zohen.co.jp

PINES エクステリアガーデンショップ
http://www.ex-pines.com

景匠館
http://www.keishokan.jp

京セラソーラーFC 岐阜南
http://www.solargifu.com

街並みプロ
http://www.machinamipro.com

岐阜大学

新組織「教育研究院」立ち上げ

学長　森脇　久隆氏

―4月には学長任期6年の折り返しを迎える。今年の抱負は。

仕掛けが完了し、4年目から動く大事なプロジェクトがあり、成果を出すスタートとなる年。軌道に乗せたい。

―今年動き出すプロジェクトは。

全ての教員が所属する新組織「教育研究院」を立ち上げる。学部やセンターなどの部局の枠を超えた兼務が柔軟にでき、マンパワーの有効な配置が可能になる。学術では工学と応用生物科学、医学の一部の修士課程を融合して自然科学技術研究科に改組する。イノベーションの才能を育てるため、文系的なリベラルアーツ（教養）の教育を取り入れる。デザイン志向の実践的なプログラムで課題を発見し、チームで解決法を見出して作業できる能力を磨く。このほか「生命の鎖統合研究センター」をスタートさせ、博士課程の研究者育成も目指す。また、県中央家畜保健衛生所がキャンパス内に完成する。

―地域活性化へ重視することは。

連携協定を結んだ県内自治体は20になった。今年はさらに協定数を増やす。昨年初めて高山市で大学フェアを開いたが、2日間で約７００人が訪れた。研究の紹介や学生のパフォーマンスを通じて大学を身近に感じてもらえた。

―国際化に関するトピックスは。

地域科学部の国際教養コースで、学部生が新年度、米国や豪州の大学で1年間の在学型の留学を始める。卒業に必要な単位で、先鋭的な取り組みだ。

―大学創立70周年が近づいている。

19年が70周年の節目で、記念事業を検討する委員会を発足させた。教育学部などを中心に郷土誌資料や植物標本など貴重なコレクションがあり、保存のためのアーカイブ館を整備したい。

―入試に臨む受験生にひとこと。

岐阜大はワンキャンパスでさまざまな勉強ができる。外国人も多く国際的な雰囲気も味わえる。多くのプロジェクトが動き出し、にぎやかになる。一緒に学べるのを楽しみにしている。

概　要

〒501-1193　岐阜市柳戸1-1
TEL.058-230-1111（代表）

設立	1949年5月
学生数	7,296人（大学、大学院あわせて・平成28年度）
学部	教育学部、地域科学部、医学部、工学部、応用生物科学部
大学院	教育学研究科、地域科学研究科、医学系研究科、工学研究科、応用生物科学研究科、連合農学研究科、連合獣医学研究科、連合創薬医療情報研究科 自然科学技術研究科（平成29年4月設置）

http://www.gifu-u.ac.jp/

岐阜日産自動車株式会社

新技術武器に業績向上目指す

代表取締役社長　久保田成一氏

―昨年一番のトピックスは。

昨年は、全国約１２０社あるグループ会社の中で、初めて優秀販売会社表彰で社長賞を受賞することができました。70周年という節目の年に、努力が認められたのは、非常にうれしいことです。その後、燃費不正問題で上半期は非常に厳しい状況でしたが、8月に新型セレナ、11月にはノートと、新型車の販売が続き、前年を二桁上回る販売実績を上げております。今後も優秀販売会社として更なる社の発展に努めてまいります。

―昨年発売された新型車の特徴は。

現在、日産自動車は知能化と電動化という二つの柱で、技術開発に取り組んでいます。知能化に関しては２０２０年までの実用化を目指す自動運転の第一弾として新型セレナに同一車線自動運転技術・プロパイロットを搭載。その追従機能で、高速道路や渋滞時の運転が楽になったと、大きな反響をいただいています。近年、高齢者の事故が多発し、自動ブレーキによる踏み間違い防止など、車の安全性が重視されています。岐阜は車が不可欠な地域。安全性に優れた商品を重点車種とすることで、地域に安心を届けたいと思います。

新型ノートは、電気自動車で世界の先端をいくリーフの技術を、新しい発想で応用したｅ・ＰＯＷＥＲを搭載し、満タンで１０００㌔の走行を可能にしました。一番の魅力は、ガソリン車にはない加速感と静寂性。乗った方は皆さま驚かれます。来店した際には、ぜひ試乗でその違いをご体感ください。

―地域貢献にも尽力されています。

昨年より、電気自動車ｅＮＶ２００というライトバンタイプを、11の自治体に3年間無償貸与しております。電気自動車は、環境にやさしいのはもちろん、車から電気を供給できるため、野外イベントや災害時での活用が可能です。電気自動車の利点を実感していただき、地域に役立てていただければと考えています。

概　要

〒500-8137　岐阜市東興町1番地
TEL.058-245-1313（代表）

設立	1946年10月28日
資本金	9,000万円
従業員数	723名（2016年12月1日現在）
事業内容	新車・中古車の販売及び修理、損害保険の代理業
事業所	県内39店舗

http://www.gifu-nissan.co.jp

ぎふ農業協同組合

目に見える「自己改革」成果を

代表理事組合長　櫻井　宏氏

―農協の自己改革をスタートさせた昨年を振り返ると。

「積極的な自己改革への挑戦」というタイトルで新たな中期3カ年計画をスタートした年でした。農業者の所得増大の実現、総合性の発揮による地域の活性化、組合員と利用者に信頼される経営基盤の確立を基本目標に、販路拡大やブランド化などに向けたさまざまな取り組みを行い、芽を吹き始めています。また、昨年11月に第19回全国農業担い手サミットが県内で開催され、これを機に新しい担い手の育成、支援をしっかり行っていかないといけないという思いを深めました。

―新年の抱負を聞かせてください。

自己改革の2年目は、目に見えるしっかりとした成果を出さなくてはならない。農業を取り巻く情勢がどう動こうとも、自己改革の完遂に向けて強い農業づくりを進めていく。農産物の販売高、単価、ブランドづくり、６次産業化などの数値目標達成に向け、しっかりした進捗管理を行っていけば数字に表れてくると思っています。

―今後、ブランド化を期待している品目は。

今、生産が増えているのはブロッコリー。岐阜市など6市3町の広い範囲で普及し始めています。出来も評判も良く、ブランド化に努めたい。また、各務原ニンジンはすでに一種のブランドですが、名前を付けて売り出せるといいと思います。新たに選果場が今年3月に完成し、新年度に稼働します。来年の販売事業の目玉にできないかと期待しています。

―ニンジン選果場の役割は。

掘り起こしたニンジンを泥の付いたまま持ち込み、水洗いから乾燥、選別、箱詰めまで全自動で行い、予冷もできますので、余った労力を面積拡大につなげます。より均一な選果が可能となることで品質も高位平準化し、高品質が担保されたブランドのさらなる高度化を期待しています。

概　要

〒500-8076　岐阜市司町37番地
TEL.058-265-3521（代表）

設立	1963年9月（2008年4月、岐阜地域6JAが合併）
出資金	72億1,000万円
貯金残高	9,209億2,000万円
長期共済保有高	2兆2,808億2,000万円
購買品供給高	80億円
販売品販売高	86億8,000万円
職員数	1,042人
事業内容	農協法に定める事業 （指導・販売・購買・信用・共済・資産管理事業等）
店舗等	本店・支店（58か所）事業所（69か所）
子会社	援農ぎふ、JAぎふ総合サービス

http://www.jagifu.or.jp/

無断複製・転載を禁じます